



粕屋町防災マップ

Kasuya-machi Hazard Map

H19.3.31 現在

航空写真で粕屋町の危険箇所を確認しよう!

この地図では、災害発生時に粕屋町で起こりうる危険についてまとめています。地域の危険を把握して、いざというときのために対策を立てておきましょう。

いざというときの連絡先

施設名	所在地	電話番号	施設名	所在地	電話番号
粕屋町役場	藍母丁1-1-1	938-2311	粕屋保健福祉課健康課	戸家235-7	939-1500
	受付 110番			消防 119番	
粕屋警察署	上大塚147-1	938-0110	粕屋消防本部	藍母大字田屋170	935-5111
粕屋警察署粕屋支署	長巻第282	938-2120	中部消防署	上大塚55-1	938-3216

防災用品チェックリスト

災害時避難にはつぎのような品々が必要です。3日分程度の備えをしておきましょう。

- 非常持出袋**
持出品もあらかじめ入れおき、両手から取れないようにしましょう。
- 飲料水**
一人一日3リットルを目安にしましょう。
- 食糧**
火を煮さずに食べることができ、保存の可能なものにしましょう。
- ラジオ・乾電池**
災害時は正しい情報で正しい行動を行う際の電池もお忘れなく。
- 応急医療品**
ばんそうこう、包帯など、傷人やお年寄りには常用しているくすり。
- 衣類・下着類**
平履、上履、タオル、赤ちゃんがいる場合は紙おむつ。
- ライター**
ろうそく
火がつくかどうかの確認をしましょう。
- 懐中電灯・乾電池**
避難や懐かりを移動する時に必要です。予備の電池もお忘れなく。
- 軍手**
ガレキなどの除去や害草対策にも使えます。
- 多機能ナイフ**
ナイフや缶切りなど、いろいろな活用ができます。
- 貴重品**
現金(小額)、印鑑、通帳、保険証など。
- 生活必需品**
避難の生活になくはないもの、メガネ、生理用品、トイレットペーパーなど。

避難の心得10か条

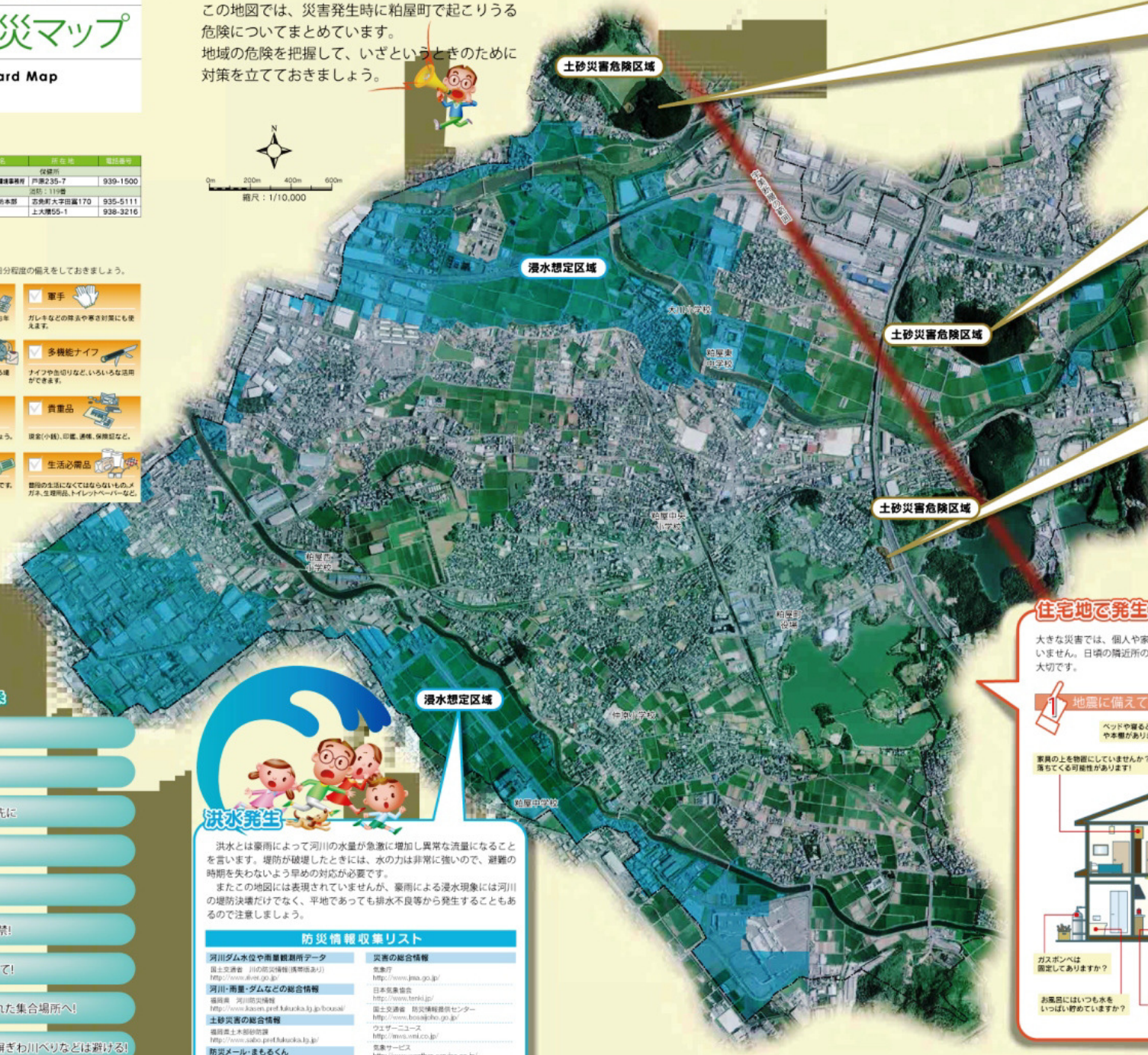
- 1 歩ける深さは膝下まで(約50cm)
- 2 足元に注意!
- 3 お年寄りや身体の不自由な人を優先に
- 4 持ち出し品は最小限に!
- 5 外出中の家族には連絡メモを!
- 6 避難は徒歩で!車やオートバイは厳禁!
- 7 高齢者や子どもの手はしっかり握って!
- 8 近所の人たちと集団でまず決められた集合場所へ!
- 9 避難場所へ移動するとき、狭い道・崩きわ川べりなどは避ける!
- 10 避難場所に着いたら住所・名前の報告を!

洪水発生

洪水とは豪雨によって河川の水量が急激に増加し異常な流量になることを言います。堤防が破堤したときには、水の力は非常に強いので、避難の時期を失わないよう早めの対応が必要です。またこの地図には表現されていませんが、豪雨による浸水現象には河川の堤防決壊だけでなく、平地であっても排水不良等から発生することもあるので注意しましょう。

防災情報収集リスト

河川ダム水位や雨量観測所データ	災害の総合情報
国土交通省 川の防災情報(携帯版あり) http://www.kaiwa.go.jp/	気象庁 http://www.jma.go.jp/
河川・雨量・ダムなどの総合情報 国土交通省 http://www.kasen.go.jp/	日本気象協会 http://www.tenki.jp/
河川防災情報 国土交通省 防災情報提供センター http://www.kasen.go.jp/	国土交通省 防災情報提供センター http://www.kasen.go.jp/
土砂災害の総合情報 国土交通省 http://www.sabo.go.jp/	防災無線 http://www.sabo.go.jp/
福岡県土砂防砂課 http://www.sabo.pref.fukuoka.jp/	防災メール・まもるくん http://www.sabo.pref.fukuoka.jp/
福岡県河川防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/	福岡県防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/
福岡県防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/	福岡県防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/
福岡県防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/	福岡県防災安全課 http://www.kasen.pref.fukuoka.jp/



土砂災害

大雨は土砂災害もひきおこします。いざというときは一刻も早く避難することが大切です。この防災マップであなたの周りの土砂災害危険箇所を調べましょう。

- 地すべり**
斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆくゆくと斜面下方に移動する現象。
地すべりの前兆
・地面にひび割れができる。
・樹木が傾いたり、倒れたりする。
- がけ崩れ**
豪雨や地震により地盤がゆるみ、突然崩れ落ちる現象。
がけ崩れの前兆
・がけから小石がばらばら落ちてくる。
・がけから水が湧き出たとき。
・がけに割れ目が見えたとき。
- 土石流**
山や谷から崩れた土や石などが大雨などの水と一緒に一気に流れ出てくる現象。
土石流の前兆
・山全体がうなるような音(山鳴り)がする。
・川がにごり、流木が漂っている。
・雨が降り続けているのに川の水が減っている。

住宅地で発生しやすい地震火災

大きな災害では、個人や家族の力だけでは対応が間に合いません。日頃の隣近所のコミュニケーションと備えが大切です。

1 地震に備えて自宅をチェック

ベッドや寝るところで、揺れかかる位置に家具や本棚がありませんか?

作業の上を物置にいませんか?落ちてくる可能性があります!

簡易家具はしっかりと取り付けてありますか?

2 地盤をチェック

- ・消火栓や防火水巻の場所はご存知ですか?
- ・また、それらの近くに違法駐車や放置自転車などの障害物はありませんか?
- ・地域のみんなが避難場所を知っていますか?
- ・避難するときに危険な場所はありますか?
- ・災害時に援助を必要とする施設や人はいませんか?

3 訓練に参加したり、防災知識を学ぼう

- ・消火器の使い方
- ・人工呼吸や心臓マッサージなど応急処置の方法
- ・災害が起こったときに予想される事柄など

ガスボンベは固定してありますか?

テレビや水櫃は壁にしっかりと固定してありますか?

お風呂にはいつもお水をいっぱいめていますか?

スロープをふすま、椅子、カーテンの近くで使用していませんか?

詳しくは裏面を!!